

経営理念

私たちは、お客様とそこに働く人々の
夢と幸せを実現するために行動します。

- ・納税者の権利を守り、中小企業と国民が主人公の税制をめざします。
- ・中小企業の経営の発展と、平和で豊かな地域社会をつくることに貢献します。
- ・中小企業家の多面的な要求解決のために努力します。
- ・私たちは共に成長し、働く喜びを実現します。

Contents

P2	特集 第一経営ぐる〜ぷ1 第33回定期総会
P3	事業部情報(建設キャリアアップシステム(CCUS)の普及が進んでいます)
P4	ブロック企画(東・南部ゴルフコンペ)／インボイス登録申請始まる!!
P5	魅力発見サークル「つぐみ」(染谷花しょうぶ園と伊奈町バラ園) 休憩室(演奏が始まった瞬間から曲の世界に)
P6	原水爆禁止世界大会に向けて／BOOK私のおすすめ



「アフターコロナの見通しと チャンスをつかむヒント」 森永卓郎氏が示す“キーワード”はこれ!!

第一部

第一部では、鈴木代表世話人から議案の報告がありました。コロナ禍で十分な活動は出来ませんでした、2021年度の活動報告と2022年度の活動方針が報告され、オンライン上で参加者の拍手をもって確認されました。



鈴木 芳晴
代表世話人

第二部



森永 卓郎 氏

第二部は、経済アナリスト、森永卓郎氏の記念講演です。「なぜ日本が経済的にここまで大転落したのか。今の状況は100年前とよく似ています」という言葉から始まりました。

激動するこの数十年、バブル景気とその後の不良債権処理の背景、消費税増税と不況の因果関係、またプライマリーバランスや借金大国日本の真実など、政府や日銀のトリックともいえる「転落の裏側」を解明していくお話に引き込まれていきます。

更には岸田政権で当初言われていた「所得倍增計画」が「資産所得倍增計画」へと変わったことにも触れられ、一度バブルが崩壊したら簡単には取り戻せないこと、1億総投資家を目指す政策の

危険性を指摘されました。

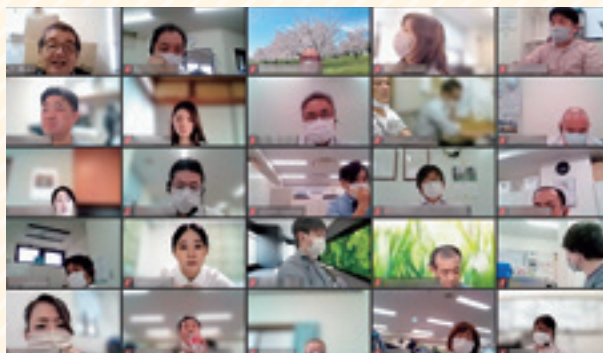
そうした中でも改めて1929年の世界大恐慌という100年前の出来事に言及されながら、当時の日本で見られたライフスタイルの大きな変化の中で、「和洋折衷」というキーワードに沿って従来の筆文化から、サクラクレパスやパイロット万年筆、更にトンボ鉛筆、また洋装文化に伴い白洋舎、和菓子と洋菓子のグリコ、自転車のシマノなど新たな中小企業が次々と生まれたことを紹介されました。



では今の時代をどう見るか。世界中で所得格差が拡大するだけでなく、一日中機械に追われる仕事といった「仕事の格差」も生まれている変化を指摘されながら、今日のグローバル資本主義にあって、生き抜くキーワードは「DGA」=デジタル・グリーン・アートが主流になると言われます。人間にしかできない仕事をする事、「お客様の心を揺さぶるためには自分自身がワクワクすることが大切」ということで、講演の締めくくりとして日々頑張っている幾人かの経営者の事例を紹介されながら、森永先生から私達へのエールと共に確かなヒントをいただきました。

最後10分間の質疑応答を含め盛り沢山のお話でしたが、メディアに載らない内容もあり、目からウロコのあっという間の90分でした。

本部事務所 吉村 浩平



建設キャリアアップシステム (CCUS) の普及が進んでいます

建設業界では建設キャリアアップシステムの普及が進められています。このシステムは一人ひとりの技能者の経験と技能に関する情報を業界統一のルールで蓄積し、適切な評価と処遇の改善、技能の研鑽につなげ、若手入職者に将来のキャリアパスを目に見える形で示していくために立ち上げられた仕組みです。



事業者登録と技能者登録

このシステムには建設業者が自社の情報（商号、所在地、建設業許可情報、資本金、業、社会保険加入状況など）を登録する『事業者登録』と、建設業で働く技能者一人ひとりの情報（本人確認、所属事業所、職種、社会保険加入状況、各種資格など）を登録する『技能者登録』という手続きがあります。この2つの登録が建設業キャリアアップシステムの第一歩です。

技能者一人ひとりに「キャリアアップカード」を交付

『技能者登録』が完了すると「キャリアアップカード」が交付されて、資格取得・就業履歴・職長経験・大臣表彰など一定の要件をクリアして申請すると、キャリアアップの見える化としてカードの色が白（レベル1）⇒青（同2）⇒銀（同3）⇒金（同4）となり、能力を評価、処遇の改善、建設業人材の確保を図ろうとしています。



建設業の将来を見据えて

このシステムを推進している国土交通省はCCUSが普及することで①若い世代への建設業へのイメージアップ②施主に対する価格交渉力のアップ③真に実力・技術力がある企業が選ばれる透明性の高い建設市場への変革を目指しています。

*運用事例などは YouTube「CCUS チャンネル」で動画配信中

まずは「事業者登録」「技能者登録」から

弊社行政書士室にも昨年から「元請からの要請があった」「外国人技能実習生受入れ前に登録の要請があった」との理由でお客様から登録申請のお問合せ・御依頼を受けております。特に技能者登録申請は一人ひとりの情報を扱うので煩雑です。

どうすればよいのか判らない、技能者の人数が多くて大変、申請したのに不備の返答が来た、など「事業者登録」「技能者登録」に関するお問い合わせ・ご依頼は弊社行政書士室へどうぞ。

本部事務所行政書士室 山中 信一

恒例の 東・南部ゴルフコンペ2年ぶりに開催!!



ぐるーぷ1 東・南部ゴルフコンペ 第69回 6月9日に2年ぶり開催の運びとなりました。
コロナ禍毎日のニュースで感染者の人数が日課のように報道があり、一喜一憂の毎日でした。

開催にあたり感染対策を行いながら、栃木インターから近い「都賀カンツリークラブ」6組24名の参加で新任の会長(株)シワキ工業の西脇冠さんのご挨拶でスタートいたしました。昼食では入り口に消毒スプレー、テーブルではパー



テーションが有り、席の間隔も空けてあり組の方々との会話にも楽しく食事をとることが出来ました。

前半戦9ホールストロークプレー・シンペリでの競技とし、ドラコン・ニアピン・ベスグロ、当日賞や飛び賞などがあり、参加されたお客様からの喜びのお声も頂戴いたしました。

梅雨時期でしたが、雨の心配も無く爽快なプレーとなりました。

次回第70回 10月4日(火) プレステージカントリークラブでの開催を予定しております。

ご参加お待ちしております。

越谷事務所 菅野 勝子

インボイス登録申請始まる!!



2023年(令和5年)10月1日からインボイス制度が始まります。その事前準備として、2021年(令和3年)10月から、インボイス(適格請求書発行事業者)の登録申請が始まりました。すでに、お客様のご依頼により登録申請書を提出し、税務署から登録番号の通知を受け取っているお客様もいらっしゃいます。現在、消費税課税事業者になっている場合でも、改めて登録申請を行い、登録番号を受け取る必要がありますので、ほとんどの事業者において、何らかの対応が必要になっていきます。

弊社では、会計担当者からお客様へ、インボイス制度の説明と「登録申請に係る確認書」による意思確認、聞き取りによるアンケートの回答をお願いしています。訪問等で順次行っていくしますので、その際はご協力をお願い致します。



インボイス制度については、引き続き各事務所で学習会を開催する予定です。日程等が決まりましたら、改めてお知らせいたしますので、ぜひご参加ください。

インボイス制度について、詳しく聞きたい方は、会計担当者までお気軽にご連絡ください。

越谷事務所 遠藤 和之

「染谷花しょうぶ園と伊奈町バラ園」報告

今年5月に新しく発足したサークルが6月4日土曜日第1回企画を行いました。前日の豪雨や雹を吹き飛ばすほどの晴天。お日様のご褒美を頂きました。

参加者は14名。最初に向かったのは「染谷花しょうぶ園」で、造園業を営む高橋慶治さんという方が、1年に数週間のみ花しょうぶと紫陽花が見頃を迎える5月末から6月下旬まで、ご厚意で開園している場所なんです。花の種類も豊富で、菖蒲だけでも驚くほどの種類があり、それぞれの名前に納得したり、妙に頷いたりと名前を見ているだけでも楽しかったです。私達もですが、来園している方々もカメラを構え、思



い思いの花の姿を写真におさめていました。花しょうぶ園の前には販売所もあり、野菜や花を格安で販売されていました。

次の目的地は野菜をたっぷり使ったヘルシーランチを提供して下さる蓮田の「森のレストランすっぴん」です。オーガニック野菜を使ったヘルシーランチということで、ダイエット中の方でも安心して頂けます。黙食はなかなか難しいですが、4名ごとのテーブルに分かれ、食事中的の会話は控え気



味に。木のぬくもりのある店内はくつろぎ空間でした。

最後の目的地は伊奈バラ園。とても良い香りがするバラ、香りは強くないけれど存在感を表している女王様のようなバラ、可憐な感じや元気な感じ、表現力の乏しい私ですが、たっぷり堪能させて頂きました。日陰を求め琵琶の木の木陰に座ってのおしゃべりは、時間を忘れ楽しいひとときでした。仕事を離れ、家庭を離れ、普段行かないところへ自分の時間を求め、心のリフレッシュ。みなさんも来年の6月是非お出かけください。

越谷事務所 三浦 真由美



「染谷花しょうぶ園」
ホームページ



「森のレストランすっぴん」
ホームページ



「伊奈バラ園」
ホームページ

休憩室 演奏が始まった瞬間から曲の世界に

先日、大学時代の部活の同期に誘われて越谷市民交響楽団の定期演奏会に足を運びました。プログラムは自分が過去に演奏したことのある曲、今回初めて聴く曲と両方で、わくわくしながら開演を待ちました。

演奏が始まった瞬間から曲の世界に引き込まれました。どの曲も素晴らしい演奏で、皆さんそれぞれ学校やお仕事や家庭がある中で練習に参加し、限られた期間の中でひとつの作品を作り上げる姿に心を打たれました。

新型コロナウイルスが流行り始めた頃は演奏会が開催できない状態になり、演奏者側も観客側も苦しい思いを経験しました。感染対策を講じながら徐々に再開されていますが、以前のように気軽に演奏会に行くということが難しくなっています。一日も早くコロナが収束して、誰でも気軽に生の音楽を楽しむことができる世界が戻ってくることを願うばかりです。



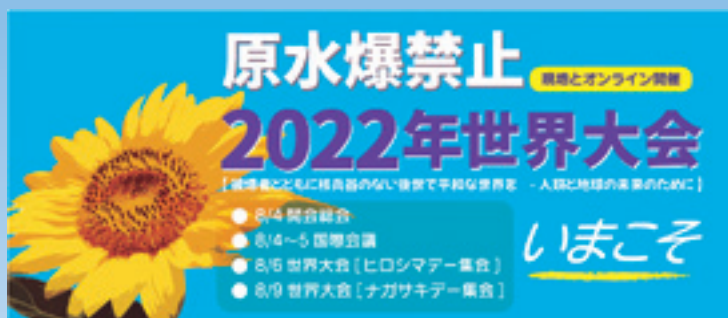
越谷事務所 新井 真澄

原水爆禁止 2022年世界大会

一昨年からコロナ禍により、YouTube配信で行われた原水爆禁止世界大会、今年は「被爆者とともに、核兵器のない平和で公正な世界をー人類と地球の未来のために」をテーマに8月4日から9日まで3年ぶりに被爆地広島・長崎で開催を予定しています。さらにオンラインも併用し、全国と世界を結びます。岸田内閣は、ロシアのウクライナ侵略を機に、日本をアメリカの核戦略態勢に組み込み、アメリカとともに戦争する国づくりをすすめています。“戦争か平和か”、“核兵器の禁止か核破局の脅威か”、国民一人ひとりにその選択が問われています。

第一経営では毎年、労働組合と協力し合い所員を大会に派遣していますが、新型コロナウイルス第7波の懸念が残る状況で大会派遣は見送ることとなりました。

大会の詳細は折込チラシをご確認ください。



私のおすすめ

面倒なことを後回しにして、後で大変な思いをした経験はありませんか？

後回しにせず、すぐ行動できる人とそうでない人では何がどう違うのか？すぐやる人の行いにはどんな特徴があるのか？著者の本は他にも読んだことがありますが、日常生活で簡単にまねできるヒントが多く、また心理学的視点で、人の行動の特徴と改善策をわかりやすく説明してくれています。

できることから少しずつ真似してみようと思える本でした。

熊谷事務所 園田 典子



「すぐやる人」と「やれない人」の習慣
塚本 亮 著

編集後記

6月に全社員を対象にした理念研修がオンラインで開かれました。内容は世界情勢と日本の平和問題についてです。ウクライナから避難されてきた方の生の声を聞

くことができ、戦争がもたらしたものの、たくさんの方の人生を変えてしまうものと痛感しました。

川口事務所 土屋 いずみ

表紙写真

友人と奥多摩に行った際に撮った一枚です。夏真っ盛りとは思えないほど水辺は涼しく、心が安らぎました。
越谷事務所 新井 真澄

発行

株式会社 第一経営相談所
〒330-0835 さいたま市大宮区北袋町 1-332

経営本部 総務部
TEL 048(650)0101

表紙の写真募集

担当者(山中・吉田)にご連絡下さい。

ホームページ <http://www.daiichi-keiei.com/>